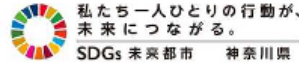


フードドライブの意味と意義 (p1、p2)



企業・団体向け 社内フードドライブ実施マニュアル



10月は食品ロス削減月間です

始めてみませんか、社内フードドライブ

～食べ物「もったいない」を「ありがとう」に SDGsアクションの推進～



フードドライブとは？

「フードドライブ*」は、家で使いきれない食品を持ち寄り、フードバンク等に寄付することで、食べ物を必要とする方々に届ける助け合いの活動であり、SDGsの達成につながるアクションのひとつです。

コロナ禍の影響により、「食の支援」を求めている方が多くいらっしゃる中で、フードドライブ活動に、一人でも多くの方々が参加することで、SDGsが目指す誰一人取り残さない社会の実現につながっていきます。

フードドライブは、企業単位でも社内の一部署でも行うことができます。従業員のSDGsに対する意識の向上や、地域社会貢献活動として企業価値の向上も期待できるなど、多くのメリットがあります。皆様も社内でフードドライブをやってみませんか？

*「ドライブ」には、寄付活動、キャンペーンといった意味があります。



なぜフードドライブが必要なの？

日本の食料自給率は、令和2年度実績で37%（カロリーベース）であり、食料の多くを輸入に頼っています。

一方で、国内では、年間 2,531 万トンの食品が廃棄され、中にはまだ食べられるにも関わらず捨てられる食品、いわゆる「食品ロス」が 600 万トンも含まれており、国民一人あたり、お茶碗約 1 杯分(約130g)の食べものが毎日捨てられていることとなります。

食品ロスは、事業者だけでなく、家庭でも多く発生しており、各事業者と国民一人ひとりが、食べ物を無駄にしないための取組みを行うことが求められています。

また、世界には、飢えや栄養不足で苦しんでいる人々が約8億人いると推計されています。日本でも、厚生労働省の調査(2018年)では、国民の15%が貧困状態にあるという結果が出ており、経済的な格差の拡大に加え、地域コミュニティや家族関係の衰微により、子どもや高齢者の貧困化・孤立化が進んでいます。



集めた食品はどんな風に役立てられるの？

フードドライブで集まった食品は、地域の「子ども食堂」などに届けられます。子ども食堂とは、無料または低額で食事を提供する食堂で、子どもが安心して過ごせる居場所として、コロナ禍ですますますその役割がクローズアップされています。

子ども食堂で出される食事の多くは、フードドライブなどを通じて、事業所や家庭の皆さまから提供された食材が活用されています。

県内の子ども食堂の活動を知りたい方は、県庁をご確認ください。

【かながわスマイルテーブル（県庁）】
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ay8/cnt/f534828/p1229083.html>



①実施場所、期間、食品の寄付先等を企画する

実施時期に決まりはありません。社内イベントに合わせて実施したり、「食品ロス削減月間(10月)」「寄付月間(12月)」等に合わせて数日から数週間程度スポット的に実施してみてもいいでしょうか。

食品の寄贈先は、食品寄付の仲介を行う地域の「フードバンク」から探すと良いでしょう。そのほか、地元の子ども食堂など福祉団体に直接寄付することもできます。

【県内のフードバンクの例】

【県全域】(公社)フードバンクかながわ

【横浜市】(NPO)フードバンク横浜、食支援ネットかながわ、お福わけの会、くろーばーマーケット、(NPO)フードバンク浜っ子南、青葉フードシェアネットワーク、(NPO)セカンドリーグ神奈川(ビーバーリンク@武蔵新城ほか) 【川崎市】フードバンクかわさき((一社)ファースト・ステップ)

【相模原市】フードコミュニティ、(NPO)サテラ 【横須賀市】(NPO)神奈川フードバンク・プラス

【平塚市】(NPO)フードバンクひらつか 【鎌倉市】(一社)ふらっとカフェ鎌倉

【藤沢市】フードバンクふじさわ 【小田原市】(NPO)報徳食品支援センター、たすけあい

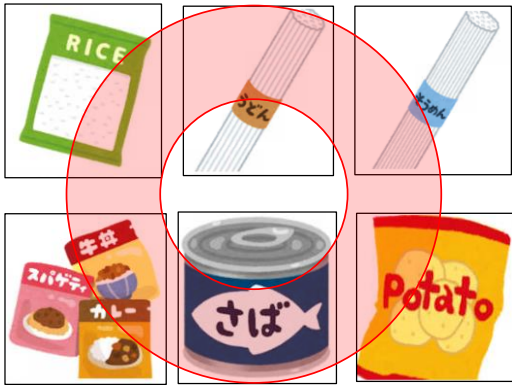
【茅ヶ崎市】地域のお茶の間研究所さろんどて 【大和市】(NPO)さくらの森・親子サポートネット

【座間市】(NPO)ワンエイド

②食品の寄付先との事前調整

寄付先のフードバンク等に連絡し、寄付できる食品(賞味期限の残りなど)の条件や、食品の引き渡し方法、不足している食品などを確認します。

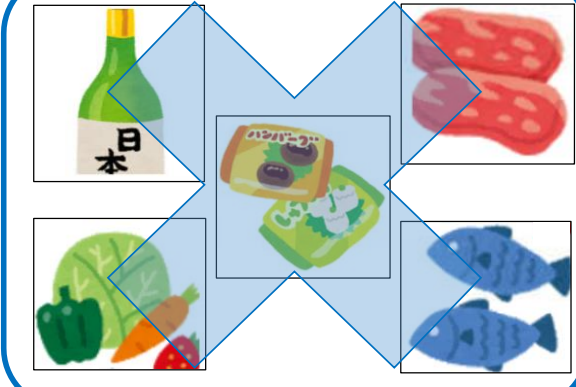
受付できる食品



- ◆穀類(お米、麺類、小麦粉等)
- ◆保存食品(缶詰、瓶詰等)・飲料
- ◆インスタント食品・レトルト食品
- ◆ギフトパック(お中元、お歳暮)
- ◆お菓子 ◆調味料

2か月以上賞味期限が残っている
常温保存可能なもの

受付できない食品



- ◆アルコール類(お酒・みりんなど)
- ◆魚・肉・生野菜などの生鮮食品
- ◆冷凍・冷蔵食品
- ◆賞味期限の記載がないもの
- ◆賞味期限が2か月未満のもの
- ◆外装が破れているもの

ごめんなさい…

上記食品は、受付できません。

寄付先のフードバンク等に連絡し、**寄付できる食品の条件**(賞味期限の残りなど)や、食品の引き渡し方法、不足している食品などを確認します。

なお、**寄付できる食品**は、常温保存できる未開封の食品で、賞味期限が1~2ヶ月以上残っているものとするところが多く、**引き渡し方法**は寄付先まで届けるのが一般的です。(寄付先により受入条件等は異なります)

③社内周知

Web社内報や、チラシ、ポスター等でフードドライブ実施の周知をします。その際に、受付可能な食品などの注意事項や回収した食品の活用方法を合わせて周知します。

フードドライブとは？

私たち一人ひとりの行動が、未来につながる。
SDGs 持続可能な社会 神奈川県

家庭で使い切らずに、食糧を無駄にしないように、食料を寄付することで、食糧を有効活用します。

県庁フードドライブへの参加方法

- ご自宅等にある食品の整理をお願いします
⇒ 寄付できる食品を回収ボックスに入れてください
- 寄付できる食品を回収ボックスに入れてください

寄付の対象

寄付いただきたい食品

2か月以上賞味期限が残っている
常温保存可能なもの

(例)

- ◆穀類（お米、麺類、小麦粉等）
- ◆保存食品（缶詰、瓶詰等）・飲料
- ◆インスタント食品・レトルト食品
- ◆ギフトバック（お中元、お歳暮）
- ◆お菓子 ◆調味料

(例)

- ◆アルコール類（お酒・みりんなど）
- ◆魚・肉・生野菜などの生鮮食品
- ◆冷凍・冷蔵食品
- ◆賞味期限の記載がないもの
- ◆賞味期限が2か月未満のもの
- ◆外包装が破れているもの

8/24(火)

Kanagawa Prefectural Government

④フードドライブの実施

【用意するもの】食品回収ボックス、受付机、案内掲示板(のぼり旗)、計量器 等

※寄付者の名前を記録する場合は、受付用紙、筆記用具等も用意します。

※回収ボックス、のぼり旗等の貸し出しを行っているフードバンクもあります。



⑤集まった食品を集計する

集まった食品の数量、重量などを集計し、必要に応じて写真撮影しておきます。集計結果は、内部報告や外部公表などに活用します。



		計	
		数(個)	重さ(kg)
8/24	火	60	35
8/25	水	199	50
8/26	木	84	18
8/27	金	110	23
8/30	月	111	32
8/31	火	127	28
9/1	水	64	40
9/2	木	133	28
9/3	金	206	49
横浜銀行様分		0	114
		1,094	416

⑥集まった食品をフードバンクへ届ける











まとめ

○フードドライブは、社内で比較的簡単に行えるSDGsの具体の取組です。

○フードドライブは、皆が参加できる身近な取組みです。

○社内で行うことで、環境問題や地域福祉活動への関心が高くない方々の参加も得られやすくなります。

	ひとり親家庭などへの支援による子どもの貧困の解消
	フードバンクから子ども食堂を通じた栄養バランスがとれた食事の提供
	栄養状態の改善、コミュニケーションによる健康的な生活習慣の実現
	食料資源の効率的な利用、社会課題解決に取り組む社員の働きがい
	社会面におけるつながり、包括的かつ持続可能な暮らしやすい街づくり
	天然資源の効率的な利用、ごみの発生量の削減
	余剰食品の焼却廃棄によるCO2排出の防止
	持続可能な社会に向けたパートナーシップ活動



神奈川県
企業・団体向け 社内フードドライブ実施マニュアル

私たちが一人ひとりの行動が、未来につながる。
SDGs 実行都市 神奈川県

10月は食品ロス削減月間です
始めてみませんか、社内フードドライブ
～食べ物の「もったいない」を「ありがとう」に SDGsアクションの推進～

フードドライブとは？
「フードドライブ」は、定価で買えない食品を持ち寄り、フードバンク等に寄付することで、食べ物を必要とする方々に届けられる仕組みであり、SDGsの達成につながるアクションのひとつです。
コロナ禍の影響により、「食の支援」を求めている方が多くいらっしゃる中で、フードドライブ活動に、一人でも多くの方々が参加することで、SDGsが目指す一人取り残さない社会の実現につながっていきます。
フードドライブは、企業単位でも社内の一部署でも行うことができます。従業員のSDGsに対する意識の向上や、地域社会貢献活動として企業価値の向上も期待できるなど、多くのメリットがあります。皆様も社内でもフードドライブをやってみませんか？
※「ドライブ」には、寄付活動、キャンペーンといった意味があります。

食品 → 食品 → フードドライブ (会社施設で全食で、学校で) → フードバンク → 福祉施設・団体 → 子ども食堂、ひとり親家庭、高齢者食事会 など

県庁HP 「SDGsアクションに向けたフードドライブ活動の実践」

検索キーワード

「SDGs」「フードドライブ」「神奈川県」



啓発ツールの提供など

フードドライブ活動の推進に向けて～①メッセージ動画

- ・ 東京2020オリンピック ソフトボール 金メダリストの山田恵里選手
 - ・ 元サッカー日本代表 中澤佑二さん
- から、S D G s アクションとして、フードドライブ実施を呼びかける40秒程度のメッセージ動画を県HPで公開。



山田 恵里（やまだえり）選手
ソフトボール金メダリスト
藤沢市出身、県立厚木商業高校卒業



中澤 佑二（なかざわゆうじ）さん
元サッカー日本代表

(9/16神奈川県記者発表資料から転載)

(9/26収録。、現在、テロップ等作成中)

→ 近日中に、県HPにアップしますので、ぜひご覧ください。
(メッセージ動画、ぜひ、ご活用ください。)

【メッセージ】

こんにちは、* * です。

10月は食品ロス削減月間です。

皆さんフードドライブは御存じですか。

フードドライブは、手軽にできるSDGsアクションです。

ご提供いただいた食品は、フードバンク団体などを通じて、子ども食堂をはじめコロナ禍で食の支援が必要な方に届けられます。

皆さんもフードドライブ活動、はじめませんか。

みんなで作ろう、みんなの未来！

フードドライブ活動の推進に向けて～②ロゴの提供



フードドライブ活動の推進に向けて～③各社の取組みを県HPで発信

実施される場合、**各社HP等で発信いただき、そのことを県のHPでも取組を紹介させていただきたいので、情報提供をお願いしたい。**

全県的なフードドライブ活動の実践

県では、食を介して人と人がつながる「フードドライブ活動」を、SDGsアクションとして、全県的な活動へと繋げていきたいと考えております。

県内のフードドライブ実施企業・団体

企業名 (HPリンク)	概要
Aスポーツ教室	教室4か所に生徒・保護者から食品を受け付けるボックスを設置。
Bストア	県内24店舗で食品の受付を実施中。
C電機	従業員で約50名でフードドライブ活動を実施中。

県内市町村の取組

横浜市	川崎市	相模原市	横須賀市	平塚市
鎌倉市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市

次の点を記載の上、メール等でご連絡をお願いします。

- 1 フードドライブ活動の実施概要 (30字程度でお願いします)
- 2 掲載ページのリンク (掲載ページがある場合)
- 3 一般の方の食品提供の可否
- 4 フードドライブ実施期間
- 5 連絡先

【送付先】「sdgs-model01.7m8y★pref.kanagawa.jp (★を@に変えて送付ください)」

「フードドライブ実施マニュアル（手引書）」
「県庁での実施時の掲示・啓発資料等」
を提供します。



<県HP：SDGsアクションに向けたフードドライブ活動の実践>

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/bs5/sdgs-fooddrive.html>